

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年12月12日
事業者名:	株式会社 丸モ高木陶器

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	現在太陽光発電の整備を実行しており、生産エネルギーの代替えとして取り組んでおります。企画製造した商品の中には、節水の効果を可視化し、意識から行動に結びつける開発品もあります。製造面に関しても、資源の有効活用を意識し、二次生産につながる取組みを進行しています。これらの商品は将来土という資源が枯渇するリスクを意識し、現在の段階から取り組んでいます。	⑭海の豊かさを守ろう、⑫つくる責任 つかう責任、⑮森の豊かさを守ろう	R4年度電気使用量20%削減 (R2年度比)	指標	電気使用量
				目標	2030年度までにR2年度比30%以上の削減を達成
社会	外国人材も積極的に受け入れる	⑤ジェンダー平等を実現しよう、⑪住み続けられるまちづくりを、⑩人や国の不平等をなくそう	R5年度現在男女比率80%以上が女性、外国人材1名	指標	外国人材の雇用人数
				目標	R10年度までにR5年度比で外国人材300%増
経済	システムの見直しとデジタル技術を活用した業務の効率化を推進する	⑧働きがいも経済成長も、⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	R4年度勤怠管理システムの更新をし、時間外勤務をR2年度比20%削減した	指標	受発注書の電子化率
				目標	R10年までに受発注の電子化率60%を目指す
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 定期的な部内会議・社内会議で進捗状況の把握に努め、事業の改善策を検討している			
	<input checked="" type="checkbox"/>				